寫眞週報

情報局編輯
三月廿四日・第二百六十四號・十セン

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

時の立札

廢墟　重慶に
愚かしい幻影をみつゞける抗日戰指導者よ
よつく眼をあけてみるがい、
逞しい鼓動をつゞける南京の現實を——
そこに營々と營まれる一切が
そこに生々と生長する一切が
米英の走狗　汝等を
擊ち滅ぼさうとしてゐるのだ

同生共死の戰線に國府軍勇戰す

日十三月三
年周三都遷府國

蘇澄作戰に參加した國府軍兵士は敵八十九軍の狙擊に勇戰する

⇧ 土饅頭に身を隠け突撃命令を待つ

⇩ 第一線めざして國府軍は勇躍進撃する

⇧ 戰砲や輕機を備へた國府軍精鋭部隊のさかんな攻撃

同生共死の覚悟に國府軍勇戰す

蘇淮作戰において敵韓德勤麾下の八十九軍撃滅に皇軍と協力した國民政府軍の活躍は實にめざましいものであつた。國府軍の鋭い進撃にたじ〳〵の敵重慶政權は自力抗戰を呼號してはゐるものの、現實問題として外力の支援がなくては到底抗戰を繼續し得ない狀態にあることは最早や周知のことである。このことは、恥も外聞も忘れた重慶政權が手を變へ品を代へて、米國へ救援を求める泣訴歎願の醜態ぶりを見ればうなづけるのである

また一方、アメリカは重慶治下の領土に、わが本土空襲の基地を設け、こゝに空軍の增強をはかつたが、その都度わが荒鷲の好餌となつたことは、既に知られてゐる通りである

今回、國府軍が蘇淮作戰に參加したことは、とりもなほさず重慶即米英撃滅への共同戰列參加であり、强力たる訓練と充實した裝備を持つて同生共死の誓ひを果す雄雄しい出撃の姿であつた

⇦ 重慶軍頭上へ一發必中の彈を撃ち込む擲彈筒の射撃

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

浙贛鉄道　復舊工事進む

⇨皇軍鐵道隊設部隊と現地從業員は一體となつて測量を實施した

國民政府南京遷都三周年の日も近く、こゝ中支では戰線の街からさらに前進して、たくましい鐵道建設の凱歌がひゞいてゐる。昨年十二月、現地高崎部隊の敢闘と日華鐵道從業員の誠私協力により、世界鐵道建設史上に未だかつてない神速さを以て復舊建設された浙贛線、金華一〇〇間の開通がそれだ

金華は敵重慶がひそかに頼んだ援蔣ルート温州、武義、金華を結ぶ要衝にあたつてゐただけ、敵は退却するにあたつて全くこゝを無主と化してゐたのだ

わが鐵道建設部隊はこゝを根據として、惡疫の流行と食糧の缺乏と資材勞力の不足を克服して見事復舊に成功したのだ

缺のかけりにハンマーをとつて、一本々々レールをつないでいつたその勞苦は戰爭即建設のうびしい實踐であり、日華鐵道從業員の獻身的な協力は、參戰中國に盛りあがる同生共死の力強いあらはれといへよう

⇨敵はレールの撤去は勿論、路盤までも破壞してゐる。それをかたつぱしから修復してゆく

⇦中國人民の間に擁つて建設のレールは一本々々枕木におろされ、連結された

⇦鐵道建設に先驅する測量隊は困難の辯事を書流しつゝさらに奥地へ進んで行つた

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

石津運河建設に注ぐ華北の總力

⇨堤防の決潰を防ぐために蛇籠が盛用に
どん〳〵出來上つた

⇧蛇籠が一定の間隔を置いて据ゑられた
さあこれで水が出ても大丈夫だ

遠くかすむ大堤防の上に今日も鍬のやうに黙々と運なつて、良民が建設に邁進してゐる⇩

撮影　北支軍報道部
華北政務委員會情報部

北支の廣大な平野には、幾條もの河川が運輸や灌漑に極度に利用されてゐるが、華北河渠建設委員會では、惠民土木事業の第一着手として、昭和十六年以來、石津運河の開鑿に力強い日華協力の實をあげてゐる

この運河は、天津から南下する子牙河の小範鎮と石門を結ぶ全長約三百五十キロの運河で、すでに導水路は殆んど開通、昭和二十年には完成される。この工事がはじまるや、これに協力した農民の延人員はすでに百數十万を突破して、農民救濟の大きな成績をあげてゐるが、これが完成の暁には、沿線灌漑地二万五千町歩におよび、棉花をはじめ、農作物の増産はもとより、戦爭遂行に不可缺な地下埋藏資源の天津への直接輸送、さらに〇千キロの水力發電も可能といはれてゐる。米英撃滅の兵站基地として華北のもつ使命は、この運河の完成によつてさらに飛躍的な段階に達するわけで、それだけにこの建設にまたる日華兩國民の熱意には、なみ〳〵ならぬものがある

⇧鐵山といへば先山だ。華北のつるはし戦士も強くハンマーを揮つて運河を前進させてゐる

つつたんこ〳〵老人も子供も調子をそろへて堤防の壁面を固めてゆく⇩

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

新支那 最近の情勢

⇦ 現地還付實施の調印式、向って右二人目から重光、堀内、其他各委員、左から二人目は外交部長、上海にて

汪主席以下中國四億五千万民衆の熱意と、わが國の全幅的な援助育成に、第三回目の誕生日を迎ふことになつた新中國の姿はどんなであらうか。以下、最近の様子を述べてみませう

中國參戰とわが援助

先づ最初に中國の參戰ですが、これはすでにわれ〳〵がよく知つてゐる通り去る一月廿日、日華共同宣言を發して、中國百年の侵略者であり、日華共同の敵である米英に對して、堂々と宣戦を布告したのです。

このことは中國自身にとつてより切論のこと、日華兩國の關係にあつても正に一大飛躍であつたといふことができます。元來中國自身にとつては、國府成立以來、軍備の不實に、內政刷新に、經濟力强化に、綜合國力の充實をはかつて重慶軍伐をめざしてきたのですが、東亞を植民地として、自分達の利益のために利用しようとする米英兩國が、重慶に武器を供給し、また重慶側の屈服に對して、國民政府の治めてゐる地域內の平和をかき亂さうとし、大東亞戰爭がはじまつてからは、重慶側の航空基地を利用して自國の飛行機を使ひ、無法にも淺日や蔵東對近を空襲して、罪もない中立國人である中國の國民を殺したり傷つけたりするなど、放つて置くと、新中國の建設がなかなかうまく進まないことになるばかりか、ひいては新中國の理想である大東亞建設といふ大事業も、打ちこはされてしまふやうになるやうな事も限りません。そこで敢然起つて重慶の背後にある新中國建設妨害の蠢動、米英打倒の火蓋を切つたのです。このやうに、國民政府は宿敵米英を向ふに廻して、わが國と共に大東亞戰爭を戰ひ抜くことになり、日華兩國は直接共同の戰爭に從事することになつたのですから、兩國の關係はこれまでのいはゆる近衛三原則の一つである『善鄰友好』より一段と飛躍したといふまでもありません。そこで參戰と同時に日華の間に『兩國は米英に對する共同の戰爭を完遂するため、不動の決意と信念とを以て、軍事上、政治上及び經濟上完全に協力するものである』といふ意味のことを內容とする共同宣言が調印されたのです。この調印式の際、汪精衛氏は『中華民國政府及び國民は、同生共死、友邦日本に協力し、以て大東亞戰爭の完遂を期せんとす』と述べられましたが、これはとりもなほさず、この共同宣言の精神である兩國が同等の權利や義務によつて輝かれたものでなく、眞に米英に對するやうにやまれぬものがあつて、自發的にこの宣言を發したものだといふことを證明するに充分なのです。

次きにこの共同宣言と同時に、わが國の有してゐる租界の還付と治外法權の撤廢に關する協定が結ばれたのですが、これは、すでに昭和十五年にとりきめられた日華基本條約で、兩國の新らしい關係が發展する程度に應じて、日本租界を還付し、治外法權をやめにするといふことを約束してあつたのを、こんど兩國關係が新らしい段階に入ると同時に實行に移されることになつたのであり、その後、日華兩國の委員によつて細目についての協議が進められてきましたが、僅かに十日間で完全に意見の一致をみて、三月十四日午前八時から南京において『專管租界還付實施に關する細目取極め並びに附屬諒解事項』に調印を了り、三月三十日の還都三周年の歴史的記念日を期して、杭州、蘇州、漢口、沙市、天津、福州、廈門、重慶のわが專管租界の行政權を還付し、租界內の道路や、橋や、下水、堤防等の諸施設を無償で讓り渡すことになりました。これに對し、國民政府は日本政府と日本人が租界內に持つてゐる不動產やその他の權益を尊重することを約束して、こゝに中國發展に極めて大きな力となる租界還付は目出度く實施され、新中國の國家的體面はいよ〳〵高まつてゆくことになつたのです

參戰後の情勢

かうして新中國は決然として大東亞戰爭に參加する一方、わが國とのより深い理解とつながりによつて、百年以來米英にうばはれてゐた幾多の權益を回復するなど、

一段とその國威を伸長させることになりましたが、それにつれて、內外ともにいよいよ溌剌とした動きを示してきました。先づ參戰とともに決然起つたのが國府軍で、汪主席のいはゆる私兵的支那軍隊から國軍的存在に發展するとともに向上し、現在四十二師五獨立旅、第十三獨立團と、北支方面に、十三個集團軍と八獨立團があつて、いづれも近代的な裝備を完備して、各駐屯地で、討匪に治安にと皇軍に協力してゐたのですが、參戰とともに十案は次第に昂揚し、去る二月中旬から開始されたわが春季進攻作戰には、參相國中將麾下の○○師、潘幹承中將指揮の○○師、胡冠軍部隊などが蘇浙戰線に參加、皇軍と共同戰列の下に、敵第八十四軍主力を新四軍撃滅のため、文字通り『同生共死』の戰ひに勇猛果敢な奮鬪を見せて、重慶に痛撃を與へました

政治方面では、全戰と同時に決戰體制を確立するため、最高國防會議を設置して、國民政府の戰時體制の主軸を固めたのですが、さらに政府行政機構をも改革して機構強力にし、人事等も精鋭主義、適材主義を實施し、戰爭遂行の諸施策を強力迅速に推進してきましたが、一月十五日には、參戰初の純正國民黨第六回全國代表大會、第五次中央執行監察委員全體會議を開催して、新國民運動の目標である治安の確保、生產の擴充、戰時資源の開拓といふ三點について熱烈な討議が行はれ、戰ふ國府の總力が結集されたのです。一方、新中國建設に邁進させようといふ强力な新國民運動を展開することになり、特に學生及び勤勞青年に重點を置いて、青年團、童子軍の强化をはじめ、勤勞奉仕その他による生產增强方策等を實施する方針を決定し、全中國にいふ强力な運動として展開されてゐますが、この三月三十日の還都記念日には、新中國の前途を擔ふ青少年團の結成式が擧行されることになつてをり、この新國民運動はいよいよ積極的に具體化されてゆくわけです

このやうに戰力を養ふ新機構は矢つぎ早やに整備され、新國民運動で上案が昂揚される等、その決戰態勢の整備は快調をもつて進められてゐますが、さらに經濟方面では、物價配給を計畫化して、戰時經濟體制の確立をはかることになり、日本側現地各機關の支援を得て、物資配給、物價調整の機構を整備することになり、中國經濟の再編成が行はれることになりました

日華の紐帶强化とその影響

さて以上のやうに、國內體制の急速な强化は、溌剌とした動きとなつて各方面にあらはれてゐますが、參戰と同時に決定したわが租界還付と、治外法權撤廢といふ新中國への大きな贈物に對する反響は更に大きく、わが國の發表に追隨して、一月十四日、盟邦イタリアは直ちにその在支租界返還と治外法權撤廢を發明して、中國百年の不平等條約は完全に拭ひ去られ、この日を以て獨立自主、中國本然の姿に立ち還ることになつたのです。そして、東亞解放の歴史に新らしい頁を開いたものといふことができるのです

北中支の緊密化

以上の他に國府參戰といふこの歴史的大轉回を具體化するに新しい動きといへば、中國一體化を目さすものとして、華北において華北政務委員會の國民政府との關係調整强化と、華北政務委員會自體の育成強化も急速に實現されようとしてをり、國府の參戰直後には、北京と南京の間には華北政務委員會組織條例の決定、全國經濟委員會、新國民運動促進委員會への華北側の參加、汪主席の新民會名譽會長就任による擧國一致參戰體制の統一的領導體制の確立、國旗代用として用ひられてきた五色旗の廢止と、青天白日旗使用等がその具體的な動きとしてあげることができます。この他になほ大きな問題として、北中支の資源物資の交流の圓滑化といふことが、國府戰力の培養といふ點からも大事なことなので、經濟の共同化といふ點でも、より一層北中支の緊密化が豫想されてゐます

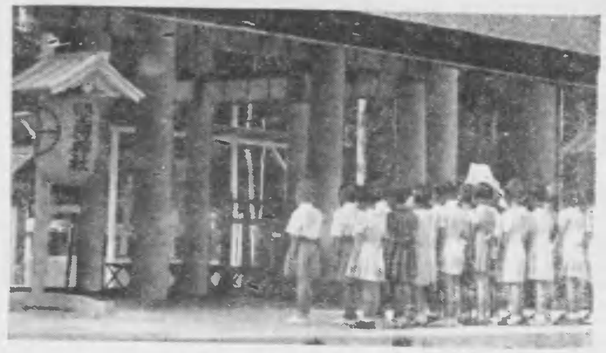
大體、以上が國府參戰をめぐる今日までの新中國の大きな動きですが、この國府の自主的參戰と日華共同宣言、及びこれにつゞく租界還付、治外法權撤廢の協定とをきめに對する新中國及び世界の反響は實に大きく、大東亞戰爭遂行の上にも劃期的な進展を示したものといふことができます

そこでもとへ新中國は、大東亞戰爭がはじまるとすぐにわが國と同甘同苦、大東亞建設に協力することを聲明して、資源の補給その他に全面的な努力をつゞけてきたのですが、こんど更に一歩をすゝめて同生共死を誓つて、宿敵米英打倒に乗り出したのであり、今後、新中國の强化によつて、まう〳〵大東亞全體の戰力が增强されることになるのです。これを期待する上からも、わが國としては中國の獨立國としての性格を完全にして、國民政府の政治の實力を强化するやうに、今後とも全幅の援助を惜しまないで、將來眞に一體となつて、大東亞を建設する日を待たずではおりませんか

今われ〳〵國民としては、心から新支那四億五千万の民衆と手をとり合つて、誓つて大東亞戰爭の完遂をなしとげようではありませんか

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

昭南神社鎮座祭



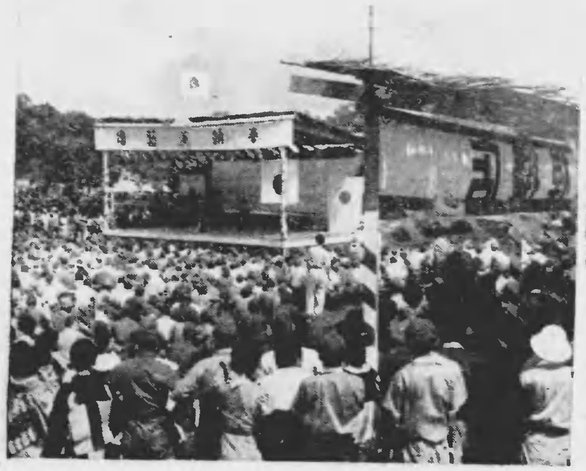
⇦ 静海將軍の象徴

去る二月十五日、マライ新生一周年記念日の日本日、昭南市では、かねて市民の宗教心として現地軍官民はもとより、現地住民も熱烈な本日を迎えて御造営にあたってきた昭南神社の鎮座祭が執り行はれた

その日の午前十七日には、多彩な地鎮祭行事を終り、ひきつづいて厳かな神社祭が行はれ、陸海軍隊列の本納式並大会、陸海軍人合同の本納相撲、さらに御奉仕、式典、支那舞、マライ舞踊など、悲壮興奮溢れる本祭演芸大会となって、現地將兵はもとより二千数市民も心から歓びの一日を送り、昭南全市は新春一色に挙り沸騰された

写真 登山陸軍報道員

⇦ 内地送られた豪快な兵隊さんの假装行列



二 駅前の本紙演奏大会

巡査になるなイダヤ族青年

＝北ボルネオ＝

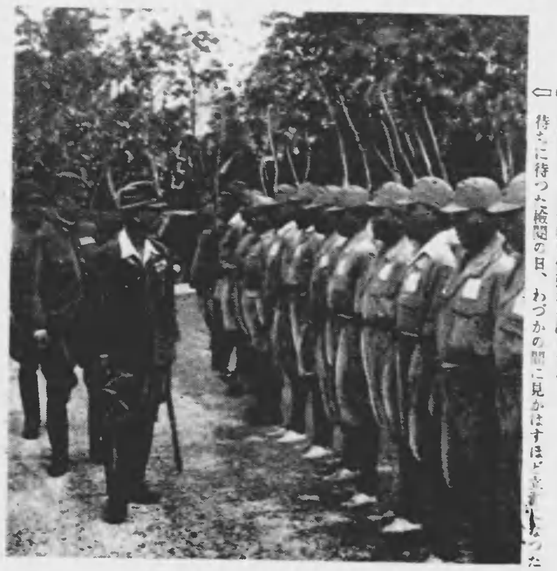
（藤澤、波多野、軍報道班員撮影）

かつては首狩族として恐れられた『海ダイヤ族』も大東亞建設に一役を――と海ダイヤ族出身の巡査教習所が北ボルネオの○○市に開かれた

戰前には、英蘭人に對し徹底的に反抗をつゞけてゐた彼等も、勇猛果敢な一面、情けに厚い皇軍の前には一も二もなく恭順の意を表し、彼等の仲間からも特に優秀な若者が巡査となってお役に立たうと、進んで志願するものが數百人に上り、このうちから更に選拔して嚴格な錬成が行はれてゐる

⇦元々立派な體をさらに規律的な訓練で鍛へる

⇦⇨政官服から洋服と制服と新しく生れてはじめて靴といふものを穿いてみる嬉しさ



⇦⇨教科にまづ日本語の勉強からはじまる待ちに待つた海開の日、わづかの間に見かはすほど進歩した

ボルネオのダイヤ族

陸軍報道班員　波多野

ボルネオの原住民で最も多いのは海ダイヤ族である。脊梁山系から發して西へ流れ、南支那海に注ぐカプアース、レジャン兩大河の流域に廣く分布し、もと海賊などやつたこともあるが、その後、マライ、ジャワ方面から移住して來たマライ人や華僑に驅逐されて、だん〳〵奥地にはいつて狩獵や陸稻耕作をやつて暮してゐる。耕作といつても全極原始的なもので、ジャングルを焼き掃つてそのあとに棒杭で穴をあけ、種を突込んで自然の稔りを待つ、翌年は別の所でジャングルを焼くといふ次第で、山刀一振が道具、鍬鋤を使ふことを知らぬ。いきなり軍政部で指導して水田耕作を教へてゐるが、これが成功したら漸次一ヶ所に定着するさうになるだらう

海ダイヤ族は首狩で有名だが、これも狡猾な支那人にだまされた恨みや、英蘭人の搾取に對する報復を効果的な彼等がマライ人その他にもつて行つたりしてゐたことが多い。勇敢な戰闘に敵の首級を挙げることはわが國の歴史にもあることで、英人示『ハラキリ』と非常に『野蠻』の烙印をもつて駡つてゐたことを、今日そのまゝ受取る人はよもあつまい。たゞ彼等は敬神崇祖、宗教の觀念がなく、白骨と化した首をいつまでも飾つて置く風習がある

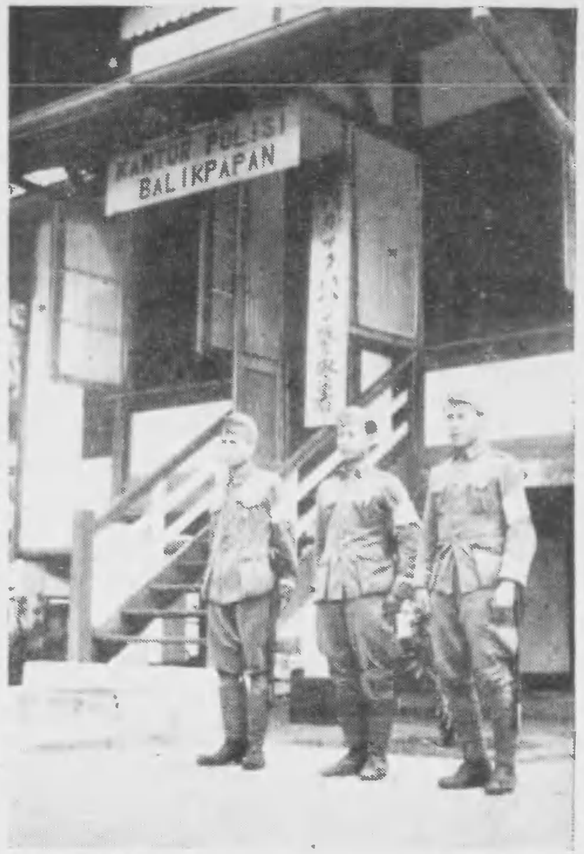
日本が大東亞戰爭で米英を驅逐して連戰連勝してゐることは、彼等の間にもよく知れ渡つてをり、眼のあたり見た日本人が同じ黑い毛髮、大差ない皮膚の色をして、誰が教へたか六尺褌を締めることを知つて、かつ軍人、軍曹の軍刀を自分達の山刀とくらべ『みんなサマサマ（同じ）』だと心から親しみの情をみせる。そしていままであんなに偉さうに、そゐた英蘭人を叩きのめした日本軍に、絶對の尊敬をもち、日本人のいふことには一も二もなく心から服從する。從つて今後の指導さへよければ首狩どころか、善良勤勉な、ボルネオ開發になくてならぬ種族である

ボルネオ原住民の中で最も慓悍で、かつ勃興種族として能力も支那人に次ぐものである。住民はニッパ椰子と竹で大家屋を建てて數家族が群居し、特徴は明眸元に入り、髮の生え際をそり上げることである。人口は絶えず移動してゐる上、英蘭人は首狩を恐れて敬遠してゐたのでよく分らぬが、カプアース流域に約四十万、レジャン流域地方に十餘万といはれる

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

石油の町からバリクパパン

南ボルネオ



⇨ この警察署の建物は一寸日本の神社に似てゐる。高い木の階段、白い服、三人のインドネシアの巡査が敬をつけはつて迎へてくれました。

未道を越えてボルネオの東南岸バリクパパンから南白い客船便りがとどきました。バリクパパンといへば皇軍が昨年二月二十四日に占領したボルネオの『石油の町』です。當時蘭印軍の猛烈な戦術にあつたこの町も、すぐに帰つてきた住民達の協力で、もうすつかり元氣な姿にかへりました。この町は石油の町といはれるだけあつて、街を歩くと石油の臭ひが流れ、バリックパパンの湾口に船が入ると禁煙の注意をうけます。うつかり吸殻を海に投げ込むと、海面に流れてゐる石油に火がついて、海になつてしまふといふ話です

撮影 海軍報道班員

小猿をつれたイ[illegible]ネシアの子供の淋しい散歩姿です ⇩

弾丸切手にこもる戦意

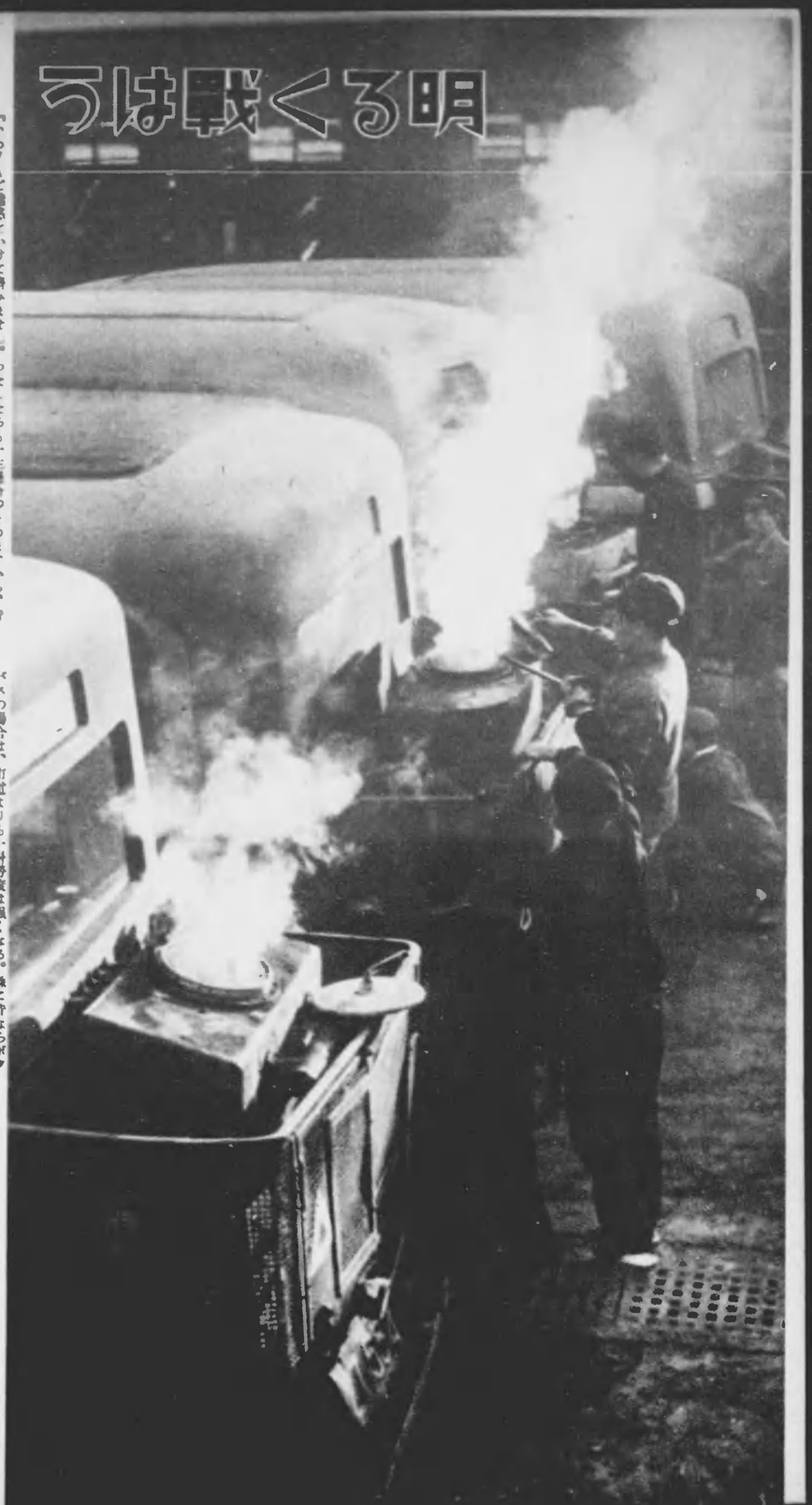
敵寸前、手榴弾を投げかゝる百萬數の大寫眞の下で、今日は弾丸切手がぐんと賣れる。戦況明、巷頭絆の紳士、學生、防空服装の婦人など、十日、陸軍記念日の東京の街は『撃ちてし止まむ』一色の戦時色だつた

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

写真週報：市電の乗務員

『ご苦労さま』がお互の胸によれば、それがつい笑顔にもなつて外にあらはれようといふもの。車内のにこ〜で、足の悩みを乗り切つてゆかう

『いろ〜ご迷惑をかけて済みません。わたしたちも一生懸命つとめますから、皆様もどうぞご協力を』とは車内に花を活ける車掌婦の辯。なほ市電当局は三月十五日から二十四日まで「車内にこ〜運動」を實施、部内にも明るく職はうを強化した



明るく戦はう

バスの場合は、市電よりも一層勞働は強くなる。殊に雨ならボタン一つ押せばおいそれと飛出せたのを、いまでは始車時刻一時間も前から出勤して、袋おとしを始めなければならない苦勞もある

戰爭が長期化するにつれて、生活に潤ほひを失ひ、とかく些細なことで角突き合ひ、さ〜くれだつた感情のもつれがえてして目立つてくる。これでよいのだらうか。戰爭に勝つには『天の時でさへ、人の和に如かず』だ

和は、日本精神の精華だ。苦しみが重なれば重なるほど、色濃くにじみでる戰友愛がもたらす和こそ、國内戰線を最後の勝利に導く鍵といつてい〜。『明るく戰はう』の提唱も、どんな苦勞も分け合ふ銃後の戰友愛昂揚が先づ上策になつてくる

そこでまづ、とかく悩みのたねになる市民の足。市電の中に和を創りたいと、一月、東京のさる市電營業所を訪れた寫眞週報は『おい戰友、どうだい』と肩を叩きながら、從業員の苦勞のほどを訊ねてみた……

まづ乘客數だが、東京の市電が一年間に呑む乘客は昭和十二年の三億三千四百万人から、昭和十七年の七億と、一躍倍に跳ね上つてゐる。しかし四圍の狀況から考へて、從業員がそれほど增加してゐないことは當然納得できる。市電從業員の全般にわたり、戰前に較べ倍とはいはないが、相當の勞働强化が眞先に出てくる。次ぎに一人々々の運轉手、車掌さんだが、世間の人が未だ殆んど起きてゐない始車から、完全に寢除まつた終車などの苦勞はまあ言ふまい

運轉手さんは、大體一日一系統八往復する。一系統に停留所が平均二十五位あるから、一日に約四百の停留所を通過する。停留所毎の停車、發車、それに途中の交叉點のも加へれば、約一万千回は止めたり走つたりする譯である。その外、車掌さんのお手傳ひで、乘客の乘り降り監視や整理にもあたらなければならない。乘客の乘り降りが敏速でないと、たまには苛だつのもまあ〜ゆるせると言ひたい位である

次ぎに車掌さんの苦勞を聞いてみよう。車掌さんが一日に取扱ふ乘客が平均千五百人である。そのうち約六割の九百人が乘換客、あと六百人が乘換なしである。それで切符を切る場合、乘換客には、木切符と乘換切符と合せて四回（これは自分で數へてみて下さい）鋏を入れるから、九百人で三千六百回、それに乘換なしの木切符一回の六百回も入れると、一日約四千回は、あのちよきん〜をやる譯である。なほ車掌さんは、一系統一往復に車體の中を十回往復するといはれる。車體が約十三メートルあつて一往復二十六メートル、それが十回づゝ八回で二キロ近くになる。右往左往物凄い揺れかたの、それもひとい人どみの中で切符を切り、停留所の名前を告げ、乘客の整理をしながら半みちも歩くのである。それから取扱ふ金高が、一往復八十五圓で、一日七百圓になる。それも小錢ばかりである……

かういろ〜知つてくると『おい戰友、大變だな』と言葉もかけたくなるではないか。戰地で兵隊さん同士の挨拶は何ごとによらず『ご苦勞さま』ださうである。この氣持、この言葉を銃後の戰友同士に浸み込ませようではないか

保線工事にも、晝間に市民の足の妨げになるからといふ心遣ひがある。『さあ、明日の朝までに』の頑張りだ……

夜がふけるにつれて寒さもこたへてくる。だが、終車が車庫に入ると早速清掃、愛車にそ〜ぐ『今日一日ご苦勞さま』の愛情ともいひたいところ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

⇦『飛上つたら……かうだ』と指導者は手眞似で教へる

⇨飛んだ！　飛んだ！　皆川さんのお母さんは見事に飛んだ

阪大ーダイラグとちたんさばを

『雛鷲の養成は町會が引受けた』と大阪市西淀川區浦江北一丁目町會は馬淵清一氏を指導者としてグライダーの猛訓練を始めてゐます

男子町會員は勿論ですが、雛鷲を集立たせるにはどうしても婦人の理解がなくてはと婦人に呼びかけ、いまでは五十餘名のグライダー婦人部隊を編成、彼女たちは颯爽とプライマリー機の操縦桿を握つて大空を制してゐます

この婦人部隊の中には既に三級滑空士の腕前をもつてゐるものもあり、また、大空に親しむかうしたお母さんを持つ男の子供たちは敵米英撃滅の決意を空に爆發させようと、臨海の少年飛行兵となつて『グライダー町會』から多數集立つてゐます

⇦小さな手が操縦桿を握り、大きな手がバンドを締める出口さん親子の訓練より

⇦綱を引いたり、乘つたり、ヘトヘトとなつたグライダー町會の婦人部隊員は空を制した喜びに晝食を美味さうに頬ばる

⇦『グライダーといふものは……』に始まる講義が、愛機の傍で始まつてゐる

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

照準器

貴方と私は戦友だ

大東亞戰爭漫畫日誌

石川

中支の新戰場早くも建設へ

決戰議會成功裡に自然休會

揚子江敵前上陸 重慶軍掃蕩

姙婦第一 佐次たかし ⇩

『あらッ！ お野菜の特配ォ』『シッ、みつともないワ、山田さんの奥さんに丈夫な赤ちやんを生んで戴かうと思つて、栄養の持ち寄りをしたのヨ――』

⇧ **昔とつた杵柄で** 山路 徹

洋服屋だつた彼「オーイ戰友、背休みに服のやぶけてるのは持つてきなよ、直してやるからな」

出産と紳士 井崎かずを ⇩

「まあ、御親切に。どこの方ですの？」「それがさ、どこの旦那かわからないのよ、丁度こゝを通り合せた人ですつて」

支那のお母さん

北支派遣軍第五三五二部隊 小坂井秀雄

陸軍記念日の帝都

⇧ **軍樂隊堂々の市中行進** 東京 松田 高三

陸軍戸山學校軍樂隊は靖國神社に參拜、神田、日本橋、銀座へと沿道市民の歡呼をあびつゝ米英擊滅の軍樂行進を行つた

敵旗を踏んで職場へ ⇩

敵アメリカを踏み潰せ、敵イギリスを踏み潰せ、東京銀座四丁目交叉點の道路上に描かれた敵旗を通行の男も女もおつとり踏みくだいた

各區對抗の武裝競走

東京市三十五區對抗の武裝競走は各區代表の青少年をあつめて擧行され、各隊とも戰友相たすけて決勝點に飛びこむ熱戰がつゞけられた上左

⇦ **ぼくらも撃ちてし止まむ** 東京 小橋 達夫

「これはわたしがかいたのよ」「僕のだつて向ふに貼つてあるよ」

一生懸命に描いた「ポスター」を學童たちは街角に貼つて廻つた

國民映畫

情報局國民映畫參加作品

姿三四郎

東寶製作映畫

本映畫は情報局國民映畫參加作品として企畫製作されたもので、明治初期の柔道創立當時に素材を取り、一天才兒の柔道修業を通じて、日本武道の嚴正な精神を描いたものである

明治維新以來衰微しかけてゐた柔術諸流を本來の日本武道に立ちかへらせようと努力し、講道館柔道を創立した嘉納治五郎氏の烈々たる精神が躍如としてこの映畫のすみずみまで漲つてゐる

寫眞週報

★表紙

辛酸多かつた行軍の休止に同生共死を誓ふ盟友と吸ふ一ぷくのうま味は、またなんと格別なことであらう

『オイ先生』と兵隊さんが呼びかけると、振り向くは名も知らない國府軍の戰友『何ですか上等兵殿』とにつこり日本語で答へる

『その火一寸借せや』

『これですか、どうぞ』

戰友の態度は明朗で小氣味よい

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

寫眞週報 昭和十八年三月十二日 第三種郵便物認可 昭和十八年三月廿四日印刷納本 毎月二回六十銭

戦時長期へ戦で託信

金額 五百圓以上
期間 一年以内
現在配當 (一年五)厘八分 (一年三)厘六分

三和信託

本店(大阪)
船場支店
池田支店
東京支店
丸之内支店
横濱出張所
名古屋支店
京都支店
奈良支店
和歌山支店
神戸支店
御坊支店
廣島支店
高松支店
小倉支店
福岡支店
熊本出張所

寫眞週報（業輯報）

昭和十八年三月廿四日 印刷發行
編輯者 情報局
東京市麹町區永田町一ノ一
印刷者 發行者 内閣印刷局
東京市麹町區大手町

定價
一部十錢（送料一錢）
（外國郵送に依る地域は送料共一部十九錢）
▲簡約配送御希望の方は一部十錢（送料一錢）の割合を以て前金を添へ御申込み下さい
▲特大號の場合は其の部度御棒込金より差額を申受けます

申込所
全國各地官報販賣所
書店・新聞販賣店
寫眞材料店

前號記事問に本誌をお讀みになつたら本誌を前號巻間に送りませう。送料は内地と同樣で巻封あるひは開封にして第三種と明記すれば、一部一錢です

内閣印刷局印刷發行

（内閣報道部：A4判規定國は9.9大の書本）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/